

# 西戸山地区中学校統合協議会だより

▶▶▶ 去る 12 月 8 日、西戸山中学校で第 9 回の統合協議会が開催されました。初めに事務局から西戸山地区中学校適正配置に関する地域説明会についての報告が行われました。

次に、新校の校名について、前回の協議により絞られた「西戸山」「新西戸山」「新宿西戸山」「西戸山中央」の 4 つの校名について意見を持ち寄り、協議しました。様々な議論が交わされましたが、協議の結果西戸山地区中学校統合新校の名称は「新宿区立新宿西戸山中学校」となりました。

次に、区道廃止に向けた区への要請について再度確認し、要望書を区長宛てに提出することになりました。次回の統合協議会は 1 月 15 日に西戸山第二中学校で開催予定です。

## 新校の校名について

新校の校名について、前回 4 つに絞られた「新宿西戸山」「新西戸山」「西戸山」「西戸山中央」の校名候補について各代表から意見が持ち寄られ、活発な議論が交わされました。まず消去法により「新宿西戸山」、「新西戸山」、「西戸山」の 3 つに候補が絞られましたが、「西戸山」を希望する意見と、既存の学校名でない校名を希望する意見に分かれました。そこで、膠着した会議を進展させるためには「西戸山」を外して議論せざるを得ないのではないかという意見がありました。それについて納得がいかないという意見もあったため、まず『西戸山中を外すか外さないか多数決をとる議事進行について』多数決をとりました。その結果、『西戸山中を外すか外さないかについて』多数決をとることになりました。

それを受けて『西戸山中を外すか外さないか』についての無記名投票をした結果、出席委員 17 名中、

・西戸山を外して考える 9 票

・西戸山を外さないで考える 8 票

となり、『西戸山を外して考える』ことになりました。次に「新宿西戸山」と「新西戸山」との 2 つの校名候補について議論し、全員の合意のうえ「新宿西戸山」に決定しました。

### 主な意見

- ・新しい学校をつくりたいということで、「新宿西戸山」「新西戸山」「西戸山中央」がよい。
- ・一度消滅して、純粋に新しくできた学校ということで、「西戸山中」と名付けたい。西戸山第二中の生徒が可哀相だから等の理由では「西戸山」に新宿や新をつける根拠が乏しいと思う。また、吸収というが、教育の場でそういったことはないのではないか。次に選んだ候補は、「新宿西戸山」。新宿区立新宿西戸山では違和感があるが、新しい学校ということで選んだ。「新西戸山」ではこの先何十年たった時に「新」の意味がなくなっていると思う。また、「西戸山中央」では、戸山の西のさらに中央というのは地名としても校名の由来としても根拠に乏しいと思う。様々な想いがあると思うが、統合協議会の議論が、中学校の模範となるような常識に根ざし、そこに学ぶ未来の生徒たちへの愛情に溢れ、高い理念を掲げたものとなることを望む。
- ・校名にはそれをつけた想いと、それとは別に校名から受ける印象というのがある。もし「西戸山」中学校になるのであれば、吸収という印象は残ると思う。実質的な学校運営に関してはそういった印象に関わらず希望を持っている。だからこそ配慮が必要だと思う。
- ・「新西戸山」がよい。駅名等でも「新」の例は多くあり、何年たったとしても違和感がない。また、一般の方々にとっては、「西戸山」中になれば『元に戻った』というイメージになると思う。新しい学校ができるというイメージではない。
- ・1 番目は「西戸山」、2 番目は「新宿西戸山」がよい。西戸山中も西戸山第二中も母校がなくなるのは同じことなので、西戸山第二中の生徒と同じ思いを西戸山中の子どもたちも持っている。お互いに自分たちのことばかり言わないで、歩み寄ったほうがよい。
- ・反対の意見があるところに無理やり決定するのはよくないのではないと思う。
- ・4 つのなかからであれば、「西戸山」でなければ意味がない。「西戸山」中でないのなら全く別の名前を考えたい。
- ・校名に関わらず学校の内容だけしっかりしてもらえればよいのだから、校名は西戸山でよい。

- 統合は先の話なので、今「西戸山」中に反対でも、特にこだわることは無いのではないかと。わかりやすく簡単という意味で西戸山がよい。
- 西戸山中も西戸山第二中も「西戸山」という名前がついているので、「西戸山」には親しんでいると思っていた。「西戸山」というのは西戸山中という意味ではなく、両方の学校の名前の「西戸山」だということを知ってほしい。
- 校名については、卒業生にとってはどちらも学校がなくなるのだから痛み分けであり、将来の子どもたちは想いのこもった校名であればそれを受け止め、親しむと思う。一番考えなければいけないのは、統合の前後の時期に在籍する子どもたちだと思う。校名が決まり、子どもたちがそれを聞いたときにどう思うかを考え、ぜひ配慮をしてもらいたい。
- 協議会の皆さんや、また西戸山中、西戸山第二中の人々皆が、今もこれからもまろくあってほしい。そういう思いを皆が持っていけるような進め方をして欲しい。
- 西戸山中から分かれて二中ができて元に戻るから西戸山でよいというご意見があるが、以前の統合校の様子からも、元に戻るというイメージではなく、全く新しい学校ができるというイメージで考えなければ、新しい学校はつくっていけないと思う。
- 中学生の模範になるような議論をしたい。4つの校名案から話し合いで1つずつ削っていく作業をしたい。
- 「西戸山中央」については、中央といっても地理的に厳密に言えばそうでない場合もある。削ってもよいと思う。
- 「新西戸山」については、大久保があって新大久保があるように、母体になっているものがある。この場合校名としてふさわしくないとと思う。
- 西戸山中、西戸山第二中の歴史があって新たにつくった「新西戸山中」というイメージはある。西戸山という概念は皆持っている。
- これからもっと大事なことを決めないといけないのだから、お互いに気持ちよく「西戸山」となるなら「西戸山」がよいと思うが、そうでないなら総意でひとつの校名を決めないといけないと思う。
- 前回、「高田馬場」がよいという方からは、新宿や新、中央をつけて西戸山という名称を使うところまで歩み寄りがあった。西戸山がよいという方からも歩み寄らなければいけないのではないかと。
- これまで何回も話し合ってきたが、このまま会議を続けても決まらないのではないかと。「西戸山」という校名を外して考えざるを得ないのではないかと。
- 「西戸山」についての可否について議論をするとこのままずっと会議が平行線になる。「西戸山」がよい、わるいに関わらず「西戸山」を外せば発展的な議論ができる。会議の進め方として「西戸山」を外して考えるという判断は正しいと思う。
- 「西戸山」はアンケートでも多かった。外すことには納得がいかない。
- アンケートでは「西戸山」以外の意見をあわせるとその方が多くあった。協議会のなかでも圧倒的多数ではない。ましてや票数を競っているわけではない。
- ご意見を述べられたみなさんの気持ちをどのようにお互いに理解しあうかが大切だと思う。
- 西戸山を外すことで議論が前進することはわかるが、納得できない部分もあるので、協議会としての決定に従いたい。
- 西戸山を外すか外さないか多数決をとる議事進行をするか否かについて、協議会で多数決をとるのがよい。その結果に従う。
- 多数決では決定しないという議事進行が前提ではないか。
- 最終的に校名を決めるときには多数決でなく決めたい。ただ、「西戸山」を外して考えるというのはそれとは違う。「西戸山」という校名がよいが、「西戸山」を外したほうが議事進行できるのではという判断をされる方もいらっしゃると思う。
- 「新西戸山」という校名であると、新しい校舎の、西戸山の伝統を引き継いだ「新」西戸山中学校ともとれる。新宿の西戸山地区にある西戸山中と西戸山第二中がひとつになった新しい中学校という意味で、「新宿西戸山」がよいのではないかと。